

2026年度 和泉短期大学 シラバス【児童福祉学科】

授業科目名	教育・保育カリキュラム論		教員氏名	松山洋平	
科目ナンバー	Ⅲ-6-2-4				
学年	1年		開講学期	後期	
授業形態	講義		単位数	2単位	
必修・選択	保育士・幼免必修		実務経験	幼稚園教諭	9年
テーマ	保育の計画(カリキュラム)・記録と評価の関係を理解し、立案の基礎を身につける。				
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する			
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う			
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	幼稚園・保育所・認定こども園において、どのような計画に基づいて保育が行われているのかを理解し、保育計画の意義と必要性を学ぶ 実習を見据え、実際の保育目標・保育内容と保育記録、指導計画との関係性を理解するとともに、基礎的な指導計画を自ら立案できる力を身につける。 子どもの興味・関心や発達の実態、園や地域の特性を踏まえ、計画・実践・評価の循環を意識したカリキュラム・マネジメントの考え方を理解する。				
授業の到達目標	幼稚園教育要領等の指針・要領を基準として各園で編成される全体的な計画や教育課程、カリキュラム・マネジメントについて、その意義および編成の方法を理解し、論じることができる。 園と地域との連携の意義や、地域と協働した保育・教育の進め方について、具体的な取り組み事例を踏まえて説明できる。 保育施設で実際に作成されている、子ども理解と援助に活かされる記録や計画の書き方を理解し、作成することができる。				
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> 『事前・事後学習のポイントを理解! 保育所・施設・幼稚園実習ステップブック』みらい 『3つのカベをのりこえる! 保育実習リアルガイド ～不安・日誌・指導案～』学研教育みらい 『学生・養成校・実習園が共に学ぶ これからの時代の保育者養成・実習ガイド』中央法規 2020/12 『幼稚園教育要領』文部科学省 『保育所保育指針』厚生労働省 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』内閣府 				
参考書	<ul style="list-style-type: none"> 「子どもの姿ベースの新しい指導計画の考え方」、フレーベル館 『遊びの指導 乳・幼児編』同文書院 幼稚園教育要領解説書 保育所保育指針解説書 幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説書 「3・4・5歳児 子どもの姿ベースの指導計画」フレーベル館 「0・1・2歳児 子どもの姿ベースの指導計画」フレーベル館 「保育の視点がわかる! 観察にもとづく記録の書き方」中央法規 				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(ゲーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○
その他:					
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験・筆記試験	0	授業内評価。		
	授業内課題・発表等	90	最終提出の指導案課題40%、提出物50%、		
	参加度・学習態度等	10	授業への取り組み10%(授業への取り組みは、授業中の態度、予習復習の状況、ポートフォリオへの取り組みなど)		
その他					
再試験	行わない	行わない場合の理由	授業期間内に課題の提出期間を設け、毎回の講義を通して学習の質の向上を図る。なお、再試験に相当する者には、最終授業までに再提出課題への取り組みを求める。		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	保育の計画と評価とは、全体的な計画、教育課程等の歴史と特徴	
	授業外学習	<予習・復習>幼稚園教育要領第1章 ○テキスト1章 <課題>課題NO.1配付(歴史の変遷)	210分
第2回	テーマ 内容	要領・指針の役割の理解と求められる保育内容	
	授業外学習	<予習・復習>幼稚園教育要領第1章 <課題>課題NO.2配付(計画とは)	210分
第3回	テーマ 内容	要領・指針の総則と全体的な計画、教育課程編成の目的	
	授業外学習	<予習・復習>保育所保育指針1章 ○SBp.56 ○リアルガイド1章 NO.3(計画の種類)NO.4(指 針・要領)配付 <課題>時系列記録ワーク	210分
第4回	テーマ 内容	全体的な計画、教育課程編成のポイント 計画と実践と評価の関係性、カリキュラム・マネジメントとは	
	授業外学習	<予習・復習>保育所保育指針1章 ○リアルガイド1章、SBp.50～ (課題)	210分
第5回	テーマ 内容	全体的な計画、教育課程等と指導計画の関係	
	授業外学習	<予習・復習>記録についての復習、テキスト該当ページの確認 <課題>課題:エピソードワーク NO.4(新指針・要領)	210分
第6回	テーマ 内容	指導計画の種類と役割	
	授業外学習	<予習・復習>記録についてのテキスト該当ページの確認 <課題>課題:エピソードワーク	210分
第7回	テーマ 内容	子どもの実態、園や地域の状況を生かした計画	
	授業外学習	<予習・復習>要領・指針3章 ドキュメンテーション記録ワーク(提出はGoogleClassroom) <課題>課題NO.5配付(保育理念と計画) <持ち物>日誌を持参(保育所)	210分
第8回	テーマ 内容	指導計画の立案(1)各項目への記載事項と立案に際しての考え方	
	授業外学習	<予習・復習>要領・指針3章 <課題>課題NO.5配付(保育理念と計画) <持ち物>日誌を持参(保育所)	210分
第9回	テーマ 内容	指導計画の立案(2)子どもの実態と全体的な計画、教育課程との関連	
	授業外学習	<予習・復習>テキスト3章 SBp.54 <課題>課題NO.6配付(省察)	210分

第10回	テーマ 内容	子ども理解を基にした計画の立案	
	授業外学習	〈予習・復習〉指導案課題に向けた資料(指導案・4歳児) (課題)活動指導案	210分
第11回	テーマ 内容	教材研究と計画	
	授業外学習	〈予習・復習〉指導案課題に向けた資料(指導案・4歳児)	210分
第12回	テーマ 内容	保育記録(評価)の意義と方法・評価方法の実際 ・実際の保育目標・保育内容や保育記録と計画の関係性	
	授業外学習	〈予習・復習〉テキスト3章・保育記録課題	210分
第13回	テーマ 内容	まとめ・課題返却	
	授業外学習	〈予習・復習〉記録の書き方。出題された課題への取り組み(保育計画立案) ポートフォリオ整理 アシストbookを確認	210分

課題に対するフィードバックの方法

課題に対するフィードバックの方法は、次回以降の授業内やクラスルームで行う。最終課題は13回目に返却する。